

O B M

MONTHLY

2025

Vol. 305

9

大阪ビルメンテナンス協会マンスリー

大阪市西区江戸堀2丁目6番33号 江戸堀フコク生命ビル8F TEL. 06-4256-5371 FAX. 06-4256-5375 E-mail: osakabma@obm.or.jp

www.obm.or.jp

創設60年の伝統を継承しつつ、未来へ挑戦する「きれいにしたい。あしたのために。」

株式会社サニクリーン近畿は、1966年の設立以来、まもなく創立60周年を迎えます。「きれいにしたい。あしたのために。」を理念に掲げ、水を使わずにチリやホコリを除去するというダストコントロール技術にレンタルシステムを採用し、経費削減と手間の軽減を実現する、時代に即した画期的な事業を展開してまいりました。

その後も、時代の変化やお客様のニーズに柔軟に対応しながら、マット・モップをはじめとしたレンタル商品のほか、「快適環境」を意識した空気清浄機や浄水器などの環境関連商品のレンタル、さらにはトイレタリー商品をはじめとする各種販売商品など、幅広い分野でお客様にご満足いただける商品・サービスを提供しております。また、事業所向けの清掃サービス、ユニフォームレンタル、カーリース、レンタカー事業にも取り組み、職場環境の整備や日々の業務を支えるサービスの充実を図っております。

近年では、AED（自動体外式除細動器）のレンタルサービスを開始いたしました。弊社では営業担当者の大半が普通救命講習を受講しており、万が一の事態に備えた講習会の開催にも力を入れております。講習会では、AEDの使用方法に加え、心肺蘇生法（CPR）の基本的な手技を中心に、緊急時に落ち着いて対応するための知識と行動力を身につけていただく内容となっております。単なる機器の提供にとどまらず、従業員様や地域の皆様が安心して使える環境づくりを目指し、総合的な支援を行っております。

SDGsへの取り組み「きれいを次世代に」

弊社は創業以来、「きれいな環境づくりを実践する」という強い思いのもと、新しい世代を担う子どもたちや未来のために、持続可能な社会の実現を目指してまいりました。

その取り組みの一環として、全社屋の照明をLEDなどの省エネタイプに切り替え、省電力化を推進しています。また、京都工場では太陽光ソーラーパネルを設置し、CO₂排出削減による地球環境の保全にも貢献しております。さらに、前述のAED講習会も、地域社会の安全意識の向上を目的とした取り組みの一つとして、積極的に実施しています。

グループのスローガンである「日本を快適にきれにする」のもと、事業活動を通じて持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた取り組みを進め、豊かで持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

創立60周年という節目を迎えるにあたり、これまで賜りました皆様のご厚情に、心より感謝申し上げます。今後も、限りある資源を有効に活用し、「循環型社会」の実現を目指すとともに、環境の大切さを常に意識しながら、「安心・快適・清潔」な環境の提供を通じて、次世代につながる価値の創造に取り組んでまいります。

大阪・関西万博の閉幕が近づく中、会場内にてご尽力されている協会の皆様のご活躍を拝見し、その献身的な姿勢に深く感銘を受けております。厳しい気候条件のもとにおいても、高い使命感と責任感をもって業務にあたられている皆様の姿は、弊社にとっても大きな励みとなっております。閉幕まで残りわずかとなりましたが、どうか皆様におかれましては、くれぐれもご自愛のうえ、引き続き安全にご活躍されますことを、心よりお祈り申し上げます。

サニクリーン近畿 DC 部 執行役員部長 堂山 太郎

サニクリーン近畿 DC 部 執行役員部長 堂山 太郎



株式会社サニクリーン近畿

ズームアップ

清掃業務現場の実情と課題

労働環境の向上に向けて（現場の熱中症対策と実情）

2025年より、現場における熱中症の重篤化を防止するため、労働安全衛生規則が改正（職場における熱中症対策の強化について）され、6月1日から施行されました。今年の天神祭清掃ボランティアでも、熱中症における処置対応について体制や手順を取り決め、実行委員会やボランティアの皆さまに周知し、安全管理につとめました。

皆さまの職場では、どのような熱中症対策をされていますか？ 公共施設や民間ビルの清掃は、お客様や施設で働く人々が出勤されるまでの早朝が、もっとも忙しい時間帯となります。ただ、その時間帯は、空調が稼働していない施設がほとんどで、閉め切られた室内は蒸し暑く、労働環境的に好ましくありません。最近では屋内に適した空調服も製品化されてきましたが、トイレ清掃等は細菌が浮遊している可能性もあり、換気の悪い環境での空調服の使用は、かえって健康被害を招きかねません。このような環境下で私たちの社員は働いているのです。

より良い労働環境をつくるには、どうしたらいいのでしょうか？ 発注者である施設所有者にご理解・ご協力いただき、労働環境の改善を図ることはできないでしょうか。たとえば、①作業時間が始まる早朝から、施設の空調を稼働していただく、②お客様のお来訪や、施設職員の出勤と同じ時刻から清掃作業を開始する等です。

①の場合、施設所有者に光熱費負担をお願いすることになりますし、広い施設では、空調が効くのも時間を要するため、それまでの時間帯は過酷な環境下になりかねません。②の場合、清掃作業の開始時刻を遅らせていただくことで、労働環境が向上するばかりでなく、清掃の職場では、これまで「朝が早いから働けない」人たちの働く機会を得ることができるかもしれません。

けれど、受注者が発注者（施設所有者）にお願いするのは容易なことではありません。ビルメンテナンス業の職場において、現場における熱中症対策を事業者に義務付けるだけでなく、施設所有者に対して国や自治体から指導いただければ、さらなる労働環境の改善が見込めるでしょう。また、空調服等の熱中症対策用品も年々性能が良くなっています。これらの補助金制度の対象範囲の拡大など、強化し

ていただくことで、事業者の負担も軽減され、作業従事者の労働環境の向上が期待できます。

最低賃金は過去最大の引き上げ幅

2025年より、大阪府の最低賃金は時給1177円に引き上げられることが決定しました。前年と比較して5.66%の引き上げ率で、過去最大の引き上げ幅になります。清掃現場で働く人々は、時間給が最低賃金でのパート雇用の方も多いため、事業者は大変厳しい局面を迎えています。現在、年収が103万円以下であれば配偶者控除の対象となり、所得税が非課税になります。パートで働く人たちは、所得税の扶養控除額「年収103万円の壁」を意識して働かれています人も少なくありませんから、一人当たりの働く総時間数は減ることになるでしょう。人材確保に悩まされる事業者は、ますますピンチです。

昨今は物価の高騰が凄まじく、人々の生活は圧迫され、とくに低所得者は困窮を余儀なくされています。最低賃金の全国平均額を上げるには、大阪の最低賃金額はさらに上がっていくでしょう。働く人々の暮らしが少しでも豊かになることは、事業者にとっても喜ばしいことです。とはいえ、賃金を支払うビルメンテナンス事業者の負担軽減のための支援策も必要ではないでしょうか。

●空調の稼働時間の調整…早朝から施設の空調を稼働していただくことで、労働環境の改善が期待できます。

●清掃作業の開始時刻の調整…お客様の来訪や施設職員の出勤と同じ時刻から清掃作業を開始することで、労働環境の向上が見込まれます。

●国や自治体からの指導…現場における熱中症の対応を事業者が義務付けるだけでなく、施設所有者に対して国や自治体から指導いただくことで、労働環境の改善が期待できます。

●補助金制度の拡大…空調服等の熱中症対策用品の補助金制度の対象範囲の拡大など、強化していただくことが考えられます。

公益・契約委員会では、今後も社会情勢を鑑み、幅広い視点で「契約」の在り方を検証し、国や自治体への働きかけを行っていきます。

（公益・契約委員会 福田久美子）

2025年度

第3回 理事会

9月5日（金）

大阪ビルメンテナンス協会
研修室

1. 審議事項

- (1) 2025年度第2回理事会議事録承認の件
- (2) 委員会・部会委員変更について
- (3) 公益・契約委員会（変更）
- (3) その他

2. 報告事項

- (1) 各委員会・部会報告について
- (2) 大阪・関西万博記念誌（報告書）発行について
- (3) 大阪・関西万博清掃業務及び設備業務報告について
- (4) 2026年度業界要望事項の提出について
- (5) その他

3. その他

- (1) ビルクリーニングサービスグラプリ2025について
- (2) その他

4. 次回日程

- 10月3日（金）
三役会議
13時30分～／小会議室
理事会
15時～／研修室



委員会・部会

■広報委員会 9月18日（木）出席者10名 協会 中会議室

- 議案① 「OBMマンスリー2025年9月号」の編集、校正について
議案② こみゆにけしゅんず新春号VOL.107の編集について

■公益・契約委員会 9月3日（水）出席者11名 協会 中会議室

- 議案① アビリンピック大阪について
議案② 天神祭清掃ボランティアについて
議案③ マンスリー原稿について
議案④ 障がい者雇用支援スタッフ養成講座について
議案⑤ ビルメン社会貢献セミナーについて

■設備保全部会 9月1日（月）出席者11名 協会 研修室

- 議案① 各小委員会活動報告について
議案② 東西交流会について

「万博明媚」

理事 笹岡之洋

9月に入り、会社行事の関係で万博を視察する機会があった。夏休み前に会場を訪れたのが最後だったが、その頃よりもはるかに人出が増えており、万博会場は大勢の人でひしめき合っていた。

久しぶりに万博会場に行ったことで興味を持ち、プライベートでも再訪することにした。しかし、万博に行くには、まず「予約」という名の高いハードルを越えなければならない。入場予約、交通手段、パビリオン抽選——どれも一筋縄ではいかない。1か月前から計画するのは面倒で、せいぜい1週間前の予約に挑戦したが、肝心のパビリオン予約はことごとく外れてしまった。

だが、万博会場には、予約なしでも楽しめる展示があふれていた。外国パビリオンや未来技術の体験、そして何より、55年ぶりに大阪で開催される万博の特別な体験を味わうことができ。万博は「未来を見せる場所」と言われるが、還暦を迎えた身には「非日常であり、世界とつながる場所」のように感じた。

一方で、現場で働く社員たちに耳を傾けると、万博そのもののへの好奇心よりも、「酷暑の中でいかに一日を乗り切るか」という現実に向き合っている様子が伝わってくる。「早く終わってほしい」イベントだそうで、万博終了までの残りの日数を指折り数えているという。

思えば、夏の甲子園大会も今や暑さ対策として「朝夕二部制」が導入されている。今年からは企業にも、暑さ指数(WBGT)の把握と対策が求められるようになった。年々厳しさを増

す地球環境に対応すべく、私たちは「これまでのやり方」から一歩踏み出し、ルールそのものを見直す局面に立っている。

私自身が若い頃、全国応援といえど地方での長期出張も珍しくなかった。体はしんどくても、夜にお酒を飲むことは格別の楽しみであった。だからこそ、万博で汗を流す社員には恐縮ながら、万博にノスタルジアを感じる世代としては、「しんどいだけで終わらせるのはもったいない」と思う。

万博は誰もが経験できるわけではないイベントなので、もう少し楽しんでもらえるといいのではないだろうか。

今回の万博に携わる社員やスタッフたちは、私たちの業界の未来を担う存在である。半年にわたる長期間、厳しい環境の中で業務を続けること自体、大きな自信につながるはずだ。また、外国の顧客とのやり取りや、外国人のほか多岐にわたる方々と働いた経験は新しいビルメンテナンスの時代へとつながっていくものと感じている。

酷暑の中での慣れない大きなイベントは、振り返れば良い体験をしたと思うし、次の世代へこの体験を伝えてもらいたいと願っている。



広報委員会からのお知らせ

御社のイチオシしたい！
自慢したい！事を
PRしませんか？



●OBMマンスリー巻頭原稿

『我が社のいちおし』大募集！

●原稿内容：事業内容・おすすめ商品・社員様等、なんでもOKです！写真も載せられます！

●文字数：1000字～1500字

※ご相談いただけます

★掲載料等は、一切不要です。

※掲載のお申込み、お問い合わせは、メール・お電話にて承ります！

メール：osakabma@obm.or.jp TEL：06-4256-5371

事務局からのお知らせ

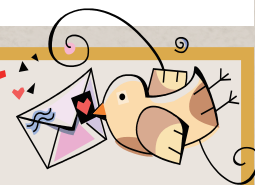
「OBMマンスリー」メール配信への切り替えをご検討ください



いつも「OBMマンスリー」をご覧いただき誠にありがとうございます。現在、FAXでお届けしているOBMマンスリーを、メールでの配信に変更することが可能です。

メール配信への変更をご希望の方は、ご希望のメールアドレスを事務局(osakabma@obm.or.jp)までお知らせください。

おたより紹介コーナー



『おたより紹介』のコーナーへの投稿を募集しています

●題材…自由。

協会への提言、季節雑感、詩、短歌、俳句、川柳等々、何でも結構です。

●字数…15字×16～19行の間に、本文、会社名、筆者名を全て記入して下さい。

OBM行事予定

9月	25 木	拡大近畿地区本部会議・白浜（～26日）
	26 金	
	27 土	
	28 日	
10月	29 月	建築物清掃管理評価資格者（インスペクター）講習①（～30日）
	30 火	
	1 水	ビルクリーニング技能検定・随時3級（～2日）
	2 木	
	3 金	マナー研修指導者育成講座 三役会議・理事会
	4 土	
	5 日	
	6 月	建築物清掃管理評価資格者（インスペクター）講習②（～7日） 環境衛生委員会
	7 火	賛助会世話人会 ミニ展示会・講習会 総務友好委員会
	8 水	公益・契約委員会 設備保全部会
	9 木	アビリンピック合同練習会
	10 金	ビルクリーニング技能検定・随時2級
	11 土	
	12 日	
	13 月	スポーツの日
	14 火	建築物清掃管理評価資格者（インスペクター）講習③（～15日） 労務管理セミナー
	15 水	経営委員会 K Y T セミナー
	16 木	O B M 会長杯・ゴルフコンペ スタッフ養成講座①
	17 金	マナー研修指導者育成講座
	18 土	
	19 日	
	20 月	広報委員会
	21 火	警備保全部会 経営委員会
	22 水	
	23 木	スタッフ養成講座
	24 金	消防体験教室（高度専門教育訓練センター） ビルクリーニング準備講座（～29日）学科・3級

Ｋ Ｋ Ｃ お 薦 め 講 習 会

令和7年10月以降に開催予定の講習は下記のとおりです。
申込先着順で、締切前でも定員に達し次第締め切らせていただきます。
詳細は、随時会員企業様にお送りしている開講案内、又はＫＫＣホームページ（<https://www.bmkkc.or.jp>）にてご確認ください。

●ポリッシャー基本実技講座 ＜定員＞10名 ＜最少催行人数＞8名

ポリッシャーを正しく安全に使うための実技講座です。
基本操作を身に付ける反復訓練が中心です。
＜日 時＞ 10月29日（水）10時～16時30分
＜会 場＞ J R 西日本メンテック本社 1階研修室
＜対 象＞ ポリッシャーの基本的な操作方法を正しく習得したい方など
＜申 込＞ 開講案内チラシよりお申し込みください。申込締切 10月15日12時

●令和7年度 警備員現任教育（10月以降日程） ＜定員＞各回共50名

10月以降、下記の日程で8回（全日程10回）実施いたします。「教育実施証明書」は受講された時間分で、終了後、担当者宛てに交付いたします。
ご希望の方はお早めにお申し込みください。申込期限 各回開催日2週間前

■基本教育（4H）

＜会 場＞ エル・おおさか
＜時 間＞ 9時40分～14時35分
②10月2日（木） ③10月9日（木） ④11月27日（木） ⑤12月11日（木）

■業務別教育（6H）

＜会 場＞ エル・おおさか
＜時 間＞ 9時40分～16時50分
⑦10月1日（水） ⑧10月8日（水） ⑨11月26日（水） ⑩12月10日（水）

●防除作業従事者研修 ＜定員＞48名

修了者には「修了証書」を交付します。
定員に達し次第締め切り。ご希望の方はお早めにお申し込みください。
＜日 時＞ 2026年1月29日（木）9時25分～17時30分
＜会 場＞ エル・おおさか 研修室2
＜対 象＞ 「建築物における衛生的環境の確保に関する法律（建築物衛生法）」第12条の2第1項第7号の登録を受けている事業所及び受けようとする事業所の従事者
＜申 込＞ 開講案内裏面の申込書にてお申し込みください。申込締切 2026年1月15日12時

●清掃作業従事者研修 ＜定員＞36名

修了者には「修了証書」を交付します。
定員に達し次第締め切り。ご希望の方はお早めにお申し込みください。
＜日 時＞ 2026年2月17日（火）9時25分～17時30分
＜会 場＞ 江戸堀フコク生命ビル 8階研修室
＜対 象＞ 「建築物における衛生的環境の確保に関する法律（建築物衛生法）」第12条の2第1項第1号及び8号の登録を受けている事業所及び受けようとする事業所の従事者
＜申 込＞ 開講案内裏面の申込書にてお申し込みください。申込締切 2026年2月3日12時

●貯水槽清掃作業従事者研修 ＜定員＞48名

修了者には「修了証書」を交付します。
定員に達し次第締め切り。ご希望の方はお早めにお申し込みください。
＜日 時＞ 2026年2月27日（金）9時25分～17時30分
＜会 場＞ エル・おおさか 研修室2
＜対 象＞ 「建築物における衛生的環境の確保に関する法律（建築物衛生法）」第12条の2第1項第5号の登録を受けている事業所及び受けようとする事業所の従事者
＜申 込＞ 開講案内裏面の申込書にてお申し込みください。申込締切 2026年2月13日12時

申込・問合先：一般社団法人関西環境開発センター（ＫＫＣ）教育訓練部

～講習会のご案内はホームページでも随時お知らせいたします～
T E L：06-6836-7651 F A X：06-6836-7653
E-MAIL：bmkkc@swan.ocn.ne.jp URL：https://www.bmkkc.or.jp/

へんしゅうざっかん

編集雑感

ひと夏の恐怖体験

暑い時期に欠かせないのが『怖い話』。暑さと共にホラーブームは留まることなく、今年も映画にイベントにドラマに様々な怖い話が聞こえて参りました。そんな2025年私が目撃した恐怖体験をお届けしたいと思います。

あれは「今年の梅雨もう終わり!？」という異常気象の霏雨気がブンブンしていた初夏。通勤電車の中は半袖やスーツなど様々な服装に身を包んだ多くの人が乗り合わせた。そのほとんどがスマートフォンに目をイヤホンに耳を集中させ、周りの様子など我関せず状態。目の前で高そうなスーツに身を包んだだけで「俺、仕事でますから」の霏雨気を醸し出した若いサラリーマンも「できる社会人は移動時間も無駄にしない」という様子で車内の出入口を塞ぎ邪魔になっていた。

その若人と同じ駅で降りることになり、私の周りには自称・できる人の代名詞「歩きスマホ」でゆっくりとホームを歩く人々。元来歩きスマホは大嫌いな私からすると「早く歩いて欲しいな」と思いつつながら満員状態のホームでは追い越すこともできず彼らの後ろについて歩いていたら、そのような少しイライラモードに突入しかけた私の目の前を横切った黒い影。何が来たのか分からず、影を目で追い正体を確かめると黒い悪魔とも呼ばれるあの嫌われ虫（明言は避けます。察してください）。その悪魔が羽を休めた先が例の「できます系サラリーマン」の高級（そうな）スーツの肩。虫も暑さに参っていたのか、スーツの上に降り立った虫は身体を休めて動く気配はない。そして目をスマホに支配された現代人はその様子に周りの誰も全く気付くことなく、そのまま改札を抜けて家路につくのだった。もし、そのまま家に着くまであの虫が肩に乗っていたとしたら…彼の家は阿鼻叫喚の地獄の空間と化していただろう。

もし読者の中に歩きスマホをされている方がいたら、スマホから目を離してみてください。あなたの肩にもアイツらがいるかもしれません…。

（Ｋ・Ｙ）